

広報かねやま

KANEYAMA



● COVER

この地域は自分たちで守る——
金山町消防操法大会

August

8

2019

No.680



様々な職場での体験を通して、働くことの楽しさや大変さを学ぶ中高生インターンシップ。今年は4名に広報かねやま1日記者として、取材を体験していただきました。他の生徒のインターンシップを訪問し、皆さん戸惑いながらも、ファインダーをのぞく姿はととも様になっていました。

広報の仕事は町の良さを発信し、金山のファンを増やすこと。広報の体験が、将来の自分と金山について考えるきっかけとなれば幸いです。

インターンシップで 広報記者体験!

実際に生徒が撮った写真
と制作した原稿を掲載!



星川建設(株)へのインターンシップで工事現場を見学した樋渡基希くんら3名。「よく見る道路などにも工事をした人の見えない苦労や努力があることに気づいた」と感激していました。

金山中3年
梅津祥汰 記者



「したい仕事は見つかっていない」と話す長倉花音さんが職場体験を行ったのは、荘内銀行金山支店。現金の返却などを体験し、「接客の仕事はやりがいがある」と達成感に溢れていました。

金山中3年
小沼咲桜 記者



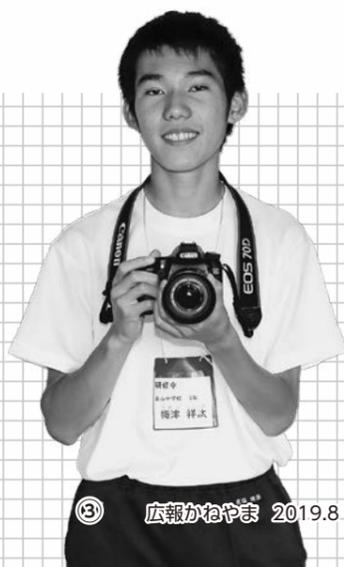
みずぎ荘で介護を体験した天口優羽さん。「利用者一人ひとりに合わせたコミュニケーションをとることが大切だと感じた」と話し、実際に現場で働く難しさを痛感していました。

金山中3年
古澤佑季 記者



佐藤礼菜さん、松本菜々海さんはホテルシェーネスハイム金山でフロント業務などを体験。「大変なこともあるが、お客さんが喜んでくれるとやりがいを感じる」と話していました。

新庄南高金山校2年
沼澤秀 記者



もくじ Contents

- P3 ◆かねやまわんどび
インターンシップで広報記者体験!
- P4 ◆金山町消防操法大会
- P6 ◆町政NEWS
- P8 ◆まちのわだい
晴天のグリーン市「夏本番」
笹原さんが社会人野球で東日本ベスト4
消防救助技術県指導会で町出身ペアが優勝
蔵史館でハーブコンサート
めぐたま年長児がお茶席体験
高堂クラブ×芸工大生が紙芝居を制作
交通安全母の会が一人暮らし世帯を訪問
- P10 ◆フォトリポート 一大相撲有屋場所一
- P12 ◆ほっとクリニック vol.126
いつまでも住み慣れた金山で Part.9
東北中央自動車道 事業進捗状況のお知らせ
- P14 ◆お知らせ掲示板
- P16 ◆図書室だより・ぶんげい・東京金山会通信 No.4
- P18 ◆ふれスポクラブ通信 Vol.36

= 今月の表紙 =



3年連続で最優秀分団に輝いた第7分団。第1部第2班(柳原)の5連覇とともに鍛錬を重ねる第1部第1班(地境・入有屋)の準優勝とあわせて、素晴らしい快挙となりました。

柳原2番員の小沼雅登さんは「何とんでもなくても支えてくれている家族や地域のおかげ」と話していました。これからも分団一丸となって、地域の減災・防災のために活動されます。

8月行事予定表

【町立金山診療所 診療予定】
㊟▶ 疼痛外来 ㊤▶ 小児科外来 ㊦▶ タク

1 (木)	ベビーマッサージ	
2 (金)		
3 (土)	金山向日葵まつり	
4 (日)		
5 (月)	拠点づくり 女性ドック健診、心配ごと相談	㊟
6 (火)	乳児健診、ブックスタート	
7 (水)	すこやか相談、すくすくプレイランド ホスピタルライブ in 町立金山診療所	㊦
8 (木)	男の料理教室、ホットサロン	㊤
9 (金)		
10 (土)		
11 (日)	かねやま青空市	
12 (月)		
13 (火)		
14 (水)	成人式 金山まつり宵祭り(夜空市) 町職員採用試験募集締め切り	㊦
15 (木)	金山まつり本祭り(盆踊り) 心配ごと相談	㊤
16 (金)	町育英会奨学生との懇談会 かねやま青空音楽祭 納涼花火大会	
17 (土)		
18 (日)		
19 (月)	拠点づくり	㊟
20 (火)	1・2歳児歯科健診 子宮頸がん・乳がん検診	
21 (水)	就学時健診 すこやか相談、すくすくプレイランド	㊦
22 (木)		㊤
23 (金)	男性ドック健診・総合健診	
24 (土)		
25 (日)	町民ゴルフ大会	
26 (月)	拠点づくり 心の健康相談、心配ごと相談	㊟
27 (火)	わらべうた・読み聞かせ講座 水害・土砂災害パネル展(30日まで)	
28 (水)		㊦
29 (木)	リフレッシュヨガ教室	㊤
30 (金)	男性ドック健診・総合健診	
31 (土)	プレベビーマッサージ	

第2分団第1部の指揮者栗田真さん(左)と1番員白畑洋平さん(右)。鋭い眼光で火点に狙いを定める。

消防操法大会



町消防団の操法技術と統制力を競う「消防操法大会」が6月30日、グリーンバレー神室を会場に開催されました。

小型ポンプ操法に全21の部・班が出場。どちらも練習を重ねて本番に臨む中、第7分団第1部第2班(柳原)が、5連覇という前人未到の偉業を達成しました。

最上広域消防本部の早坂敏金山支署長は「年々レベルが上がっている。全体を通して非常に規律の高い操法だった」と講評。地域防災の要である町消防団の士気と防災意識の高さを示す大会となりました。審査結果は次の通りです(○内は順位、敬称略)。

■操法審査

●部別

- ①第7分団第1部第2班(柳原) ②第7分団第1部第1班(地境・入有屋) ③第1分団第2部(七日町) ④第9分団第1部(中下・松の木) ⑤第9分団第1部第3班(片貝) ⑥第9分団第1部第1班(下野明)

●最優秀分団

第7分団(地境・入有屋、柳原、稲沢・宮)

●個人賞(減点ゼロ)

- 【指揮者】栗田真(第2分団第1部)、小野生真(第3分団第1部)、柴田和博(第7分団第1部第1班)、小沼翔(第7分団第1部第2班)、阿部紘己(第9分団第1部第3班)
- 【1番員】大場拓弥(第3分団第1部)、小沼睦(第7分団第1部第2班)、阿部紘己(第9分団第1部第3班)
- 【2番員】

【3番員】

- 阿部祐也(第4分団第1部)、岸翔太(第9分団第1部第3班)
- 特別表彰(個人賞3回)
- 栗田真(第2分団第1部)、小沼翔(第7分団第1部第2班)、小沼睦(第7分団第1部第2班)

■ポンプ性能検査

- 第3分団第1部(山崎)、第5分団第1部(朴山)、第7分団第2部第1班(稲沢)

【左から】新庄・鈴木・柴田組は運搬車両が頻繁に通行する地域を中心に清掃活動を実施／白岩土木建築は白山神社の参道やお宮周辺をきれいに整備／星川建設・星輪は町道のカーブミラー磨きなどに加え、十日町の山車小屋を設置



夏季安全大会にあわせて、町内の建設業各社が、清掃や草刈りなどのボランティア活動を実施しました。

星川建設(株)・(有)星輪並びに(株)新庄・鈴木・柴田組は6月29日に、白岩土木建築(株)は7月6日に、それぞれ実施。各社とも「普段からお世話になっている地域に恩返しをしたい」という思いから始まった活動です。中には15年以上前から活動している会社もあります。

活動内容は様々。よく利用する道路脇の清掃や会社近辺の草刈りなどのほか、近年では金山まつりを盛り上げるために、若連の負担を少しでも減らしたいと、山車小屋設置のボランティアも実施されています。

町内の美化になることはもちろん、町の活性化にもつながるボランティア活動。各社ともに「社会貢献として、これからも継続して活動していきたい」と話していました。



7月10日には荒屋地区で開催。約20名が参加され、多くの意見が出された。

鈴木町長が各地区等に伺い、まちづくりに対するご意見を住民の皆さんから直接いただくため、「町づくりフォーラム」を開催しています。今年度は7月までに4地区で開催。現在、9・10月の開催地区や団体を募集しています。

農林業等の産業の低迷や少子化に伴う人口減少など、町においても地域課題は山積。フォーラムは、町民と行政とが課題や目標を共有するとともに、皆さんの知恵と工夫を町政に活用するための場でもあります。開催をお待ちしています。

建

建設業各社がボランティア活動「お世話になってる地域に恩返しを」

金

中学生が芸工大生とフィールドワーク 街なかを巡って魅力を発見！

7月5日、金山中学校の1年生が総合学習「金山学」で、街なか散策フィールドワークに取り組みました。

『講師』として迎えたのは山形芸術工科大学醍醐ゼミの皆さん。10班に分かれた生徒らに学生が付き添い、フィールドワークならではの見方など、テクニクを伝授しました。この日は、主に町中心部を散策。改めて気付いた町の良さやインタビューを通して知った地域の課題などを、学校に戻り発表しました。

生徒たちは3年間をかけて、自分たち目線で地元金山町について考える力を養っていきます。



商店の方や街を歩く方にインタビューを行い、地元金山への理解を深めた

中

山間地域をもっと元気に 振興対策協議会現地研究会を当町初開催

中山間地域の特性を活かした産業振興や地域間交流促進を目的とした「全国中山間地域振興対策協議会現地研究会」が7月11・12日、当町を会場に開催されました。

全国から市町村長など約70名が集まった初日の研究会では、町景観審議

会専門委員の片山和俊さんが、長年の景観づくりについて講演。また、農事組合法人いずえむ青柳栄一代表理事が、落花生栽培などの取り組み事例を紹介しました。2日目は街並み散策のほか、めぐたま園舎などを視察されました。



大規模化を実践する農事組合法人いずえむのほ場も視察された



本事業を生かして、これからも疾患の早期発見に取り組むと話す宮下さん

がん探知犬による研究事業の成果を報告 健康づくり講演会を開催

6月26日、講師に日本医科大学名誉教授の宮下正夫さんを招いて健康づくり講演会を開き、約60名が出席しました。

テーマは平成29年度から2年間にわたり取り組んだ「がん探知犬」による研究事業の成果。合計1280検体のうち、陽

性と判定し精密検査を受けた43検体のうち、4検体が胃などのがんと診断されました。宮下さんは「町の皆さんに感謝。貴重なデータを得ることができた」と話していました。来年度まで陽性判定を受けた方を対象にアフターケアを行います。

犯罪や非行のない明るい社会を目指して 保護司が内閣総理大臣のメッセージを伝達

7月1日から31日にかけて「第69回社会を明るくする運動」が実施されました。

犯罪のない社会を目指すこの取り組みに先がけ、7月1日には、町の保護司4名が鈴木町長を訪問。運動への協力依頼とともに「犯罪や非行からの立ち直りに取り組む人たちが再び地域に受け入れ、仕事や居場所を確保することが重要だ」といった内閣総理大臣からのメッセージを伝達しました。



④内閣総理大臣からのメッセージ。「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」が主題 ⑤保護司の星川忠一さん(安沢)、関喜美子さん(荒屋)、栗田かずおさん(七日町)、三上重光さん(柳原)【右から】

中田地域に伝わる昔話を紙芝居に 高堂クラブと芸工大生が企画

東北芸術工科大学の協力を得て、高堂クラブの皆さんが地域にまつわる昔話を紙芝居に仕上げました。7月13日には、制作した「ろくのじょう物語」を栗田カツ子さん（小蟬）が語り手となり小蟬公民館で披露。学生らも村人などの配役に合わせ、上手な『金山弁』で演じました。カツ子さんは「皆さんの協力で完成した。形となって残っていくのは嬉しい」と話していました。



▲来場者からは「とても懐かしい気持ちになった」との声が

交通安全母の会が一人暮らし世帯を訪問 夜間の事故防止と防犯を啓発

町交通安全母の会が主催する「一人暮らし高齢者世帯訪問」が7月5日夕方、新庄警察署や関係団体の協力のもと実施されました。45名が153世帯を一軒ずつ訪問し、さくらんぼと夜光反射材を配布。松田聖子会長は「高齢者の交通事故が多発しており、特に夜間は注意が必要。また、特殊詐欺や身近な犯罪に遭わないよう注意喚起していきたい」と話していました。



▲松田会長（右から2番目）のほか参加された皆さん

▼アレンジされた町の歌「水清き町」など10曲を演奏



蔵史館でハープコンサート 街並みとマッチした清らかな調べを

国際的に活躍する伊藤舞梨さんによるハープコンサートが6月27日夜、蔵史館を会場に開催されました。伊藤さんは山形市出身のハープ奏者。祖父母の住む金山で演奏したいという思いを聞いた榎カネカが公演を企画しました。雨の降る中、集まった約80名はしっとりした音色に心酔。伊藤さんは演奏が終わると、祖父母に歩み寄り「演奏できてよかった。感無量だ」と目尻を下げ、話していました。

▼慣れないお抹茶に思わず「苦い顔」になる園児も



日本の伝統を身近なものに 蔵の会による「お茶席体験」

7月8日、蔵の会（代表：阿部一代）指導のもと、認定こども園めぐたまの年長児たちが「お茶席」を体験しました。会場の園舎ホールには緋毛氈が敷かれ、雰囲気は十分。一連の作法を学んだ後、園児たちは膝をつき、たどたどしくお茶をたしなみました。蔵の会の鈴木真知子さんは「園で日頃から正座で食事をしているだけあって、みんな姿勢が綺麗。飲み方も上手」と話し、目を細めていました。



町出身の高橋さん・加藤さんペア 消防救助技術県指導会で優勝

7月4日に開催された、救助活動に必要な体力、技量などを競う消防技術県指導会において、最上広域消防本部の高橋輝さん（入有屋）・加藤雄介さん（安沢）ペアが、ロープ応用登はんの部で見事優勝を飾りました。17メートルを11秒台で登る県最速のスピードが特に評価。8月に岡山で開催される全国消防救助技術大会に駒を進めた金山ペアは「表彰状を持って帰りたい」と意気込んでいました。



▲(写真左から) 高橋輝さん、加藤雄介さん

まちのわだい



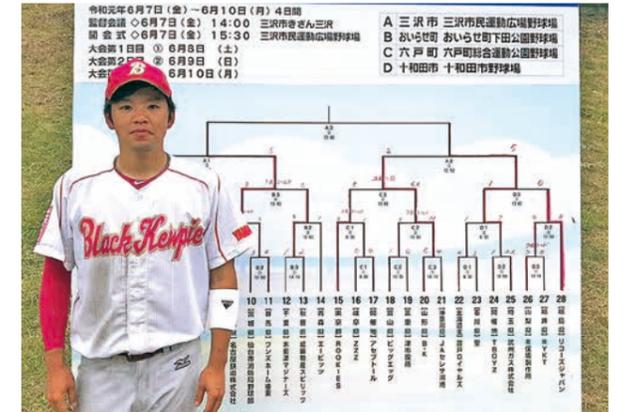
身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

晴天のグリーン市 カキ氷や生ビールに「夏本番」

7月6日、第16回グリーン市が開催され、会場の中央公民館前駐車場を訪れた多くの方が、夏まつりの定番品を買い求めていました。恒例の「たまねぎ詰め放題」には長蛇の列ができ、ほどなくして完売する盛況ぶりでした。

1_SUGI☆スターズはわたあめ作りのボランティア 2_争奪戦となった「たまねぎ詰め放題」 3_熱気とともに気温も上昇しカキ氷には行列が 4_グリーン市の主役はやっぱりお花屋さん 5_「パパ、私より下手じゃん！」

▼パワーのある打撃と堅実な守備が持ち味の笹原さん



社会人野球「B・K」所属の笹原さん 東日本ベスト4に貢献！

笹原拓史さん（安沢）の所属する社会人野球チーム「B・K」が山形県大会で優勝し、青森県で開催された第41回東日本軟式野球大会（2部）に出場しました。山形県代表として健闘を見せ、チームとしても初のベスト4入り。笹原さんは内野手と中軸打者として攻守に大活躍しました。「全試合に出場した。なんとか得点に絡むこともできたのでよかった」と口元を緩め、振り返っていました。

大相撲有屋場所

1_「はあ〜どすこい、どすこい」 昨年から開会式で相撲甚句を披露する三上雄一さん（柳原） 2_どの学年でも負けられない真剣な取組が続いた 3_女子だって負けないぞ！上手を取って、さあ勝負！ 4_下学年男子4人がかりで金山駐在所沓澤巡査長に挑むも「全然動かない！」 5_上学年男子勝ち抜き相撲で優勝した海龍王（星川夢之介くん）。嬉しそうに御幣を掲げる 6_東の三役揃い踏み。（左から）大関の留威鵬（鈴木暖生くん）、横綱の太陽神（星川怜紅くん）、関脇の炎龍王（三上琉くん） 7_大会を締めくくった虎王（矢口琥太郎くん）による「弓取式」。何度も拍手がわき起こるほど見事



国技である相撲を学校行事に取り入れている有屋小学校。相撲を通じて礼儀や相手を思いやる気持ちを育んでいます。

「大相撲有屋場所」の始まりは実に30年以上も前とのこと。令和を迎えて初開催となる今年、伝統ある大会を盛り上げる嬉しいニュースがありました。一つは、相撲場の四本柱の入れ替え。老朽化していた柱を丈夫な金山杉に刷新しました。二つ目は勝ち抜き相撲の優勝者に御幣を用意したこと。地域の方が提供した太く立派な竹で制作したもので、大会に華を添えました。さらに相撲甚句有屋版の歌詞を毛筆で書いた大きな額を矢口一寿さん（柳原）が大会に寄贈されました。

児童たちは地域の期待に応えるように、力強い取組を繰り返してきました。土俵際の逆転劇や団体による取り直し、水入りの大相撲など、手に汗握る真剣勝負に観客の目は釘付け。終始声援の飛び交う大会となりました。

児童同士がたくましく成長した心身をおつけ合い、地域を活性化させる場として、今年も大会は大成功に終わりました。



東の横綱太陽神（星川怜紅くん）と新庄警察署金山駐在所の沓澤巡査長との特別取組。太陽神が粘りの相撲で寄り切った。



Forever in My Town!

いつまでも 住み慣れた金山で

Part. 9

Enjoy My Life!

■「自立した生活を送るために」「にこにこ訪問」事業

高齢になってのひとり暮らしや、夫婦だけの世帯だと、自宅での生活を続けられるか不安だ...という方も多いはず。これからも住み慣れた金山で生活していくために、まず一番大事なのは、自分でできることを維持すること、できなくなったことを再獲得すること（自助）です。そのためには、介護予防運動やリハビリテーションが効果的です。

それでもできないことは、親戚やご近所に手助けをお願いすることが必要です。いわゆる「お互い様」の精神（互助）。また、町で

金山町地域包括支援センター
(役場健康福祉課内)
☎ 52-30315

利用できる人	65歳以上の方のひとり暮らし高齢者等で、 ①日常生活において支援を必要とする方（総合事業の事業対象者等） ②要支援1及び2と認定された方	
利用回数	週1～2回 ※月1回から利用可能	
料金	229円 【1時間】	291円 【1時間30分】

※通帳の預かりや預金の引き出し等はできません。自立支援のためのサービスですので、ご本人ができないところを限定して支援します。また、上記及び要介護の認定を受けている方は、みすぎ荘等事業所の訪問介護（ヘルパー）サービスも利用できます。

■ 次のような症状が出たら、熱中症にかかっている危険性があります。

- ・めまいや立ちくらみ、顔がほてる。
- ・「こむら返り」と呼ばれる手足の筋肉がつるなどの症状。
- ・体がぐったりして力が入らない、吐き気や嘔吐、頭痛。
- ・ふいてもふいても汗が出る、もしくはまったく汗をかいていないなど、汗のかき方に異常がある場合。
- ・体温が高くて皮膚を触るととても熱い、皮膚が赤く乾いている。
- ・呼びかけに反応しない、体がかたくとひきつけを起こしている、まっすぐ歩けない。
- ・呼びかけに反応しないなど自分で上手に水分補給ができない場合は大変危険な状態。

■ 熱中症を予防するためには、暑さに負けない体作りが大切です。

- ・こまめに水分を摂りましょう。スポーツドリンクなどの塩分や糖分を含む飲料は水分の吸収がスムーズにでき、汗で失われた塩分の補給にもつながります。
- ・毎日の食事を通してほどよく塩分をとりましょう。大量の汗をかくときは特に塩分の摂取が大切です。
- ・エアコンや扇風機を適度に使用して睡眠環境をととのえましょう。
- ・いま自分のいる環境の気温や湿度をいつも気にしましょう。
- ・扇風機やエアコンで室温を適度に下げましょう。
- ・衣類を工夫して暑さを調整しましょう。
- ・帽子をかぶったり、日傘をさすことで直射日光を避けましょう。
- ・冷却シートやスカーフ、氷枕などの冷却グッズを利用しましょう。
- ・出かけるときは水筒などいつでも飲み物を持ち歩きましょう。
- ・暑さにさらされる環境で活動するときはこまめな休憩をとり、無理をしないようにしましょう。
- ・熱中症指数で熱中症の危険度を気にしましょう。

町立金山診療所だより ほっとクリニック vol.126

熱中症に気をつけて!

町立金山診療所
看護師 佐藤晶子



は社会福祉協議会から派遣される生活管理指導員（ヘルパー）が訪問する「にこにこ訪問」があります。家の掃除や片付け、洗濯、調理、買い物、用事代行、受診の付き添い等、身近な支援をしてくれます。

東北中央自動車道 事業進捗状況のお知らせ

東北中央自動車道「新庄金山道路」が平成27年度に、「金山道路」が平成30年度に事業化され、福島県相馬市から秋田県横手市までの東北中央自動車道全線（延長約268km）の事業化がなされました。現在、県内に整備される道路は、国土交通省山形河川国道事務所において、着実に事業を進めていただいております。

町に整備される区間のうち、「新庄金山道路」では、道路整備に必要となる用地の取得について、昨年度末までに約84%まで進捗しております。貴重な土地等の提供にご協力いただき感謝いたします。引き続きご協力をお願いします。また、昨年12月9日には起工式が挙行され、工事に着手されました。「金山道路」については、調査・道路設計が行われたところです。なお、本年度の事業予算額及び事業内容につきましては、下記のとおりです。

豪雪や豪雨等の異常気象時にも強く、目的地までの移動時間が読



め、より短時間で移動できる高規格幹線道路「東北中央自動車道」。観光や産業の振興、交流人口の拡大、医療サービスの向上など整備効果は極めて大きく、地域活性化や国土強靱化を実現するためには必要不可欠です。

また、高規格幹線道路は整備される地域にとって重要ですが、併せて、その道路を地域がどのように活用し、町の活性化に繋

げていくことも重要。町には四季折々の豊かな自然、美味しい農産品や山菜、街並み景観など、魅力ある資源があります。その魅力を発信し、磨き上げ高めていくことも重要なことです。

今後とも、事業区間の早期完成に向け、これまで以上に力強く要望してまいりますので、魅力あるまちづくりについても、皆様のご理解とご支援をお願いします。

中央公民館展示のお知らせ

●「未来に伝える山形の宝」パネル巡回展
山形県では、地域に残る文化財を保存・活用する取り組みを「未来に伝える山形の宝」として登録しています。

●「記念物100年」展

記念物（史跡名勝天然記念物 保護の取り組みが始まって、今年で100年を迎えます。記念物についてわかりやすく紹介します。

▼期間 8月14日（水）～26日（月）
▼場所 金山町中央公民館 1階ロビー
金山町中央公民館
☎52-2902

減災防災について考える
水害・土砂災害パネル展

最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会では、最上地域等における水害・土砂災害を語り継ぎ風化させないことで、減災について、改めて考えるきっかけとなるようパネル展を実施します。

▼期間 8月27日（火）～30日（金）
▼場所 金山町中央公民館 1階ロビー
国土交通省 新庄河川事務所
☎22-10251

盆踊りに参加しませんか？

▼日時 8月15日（木） 18時30分～
▼場所 七日町通りやぐら前集合
▼曲目 金山小唄、花笠音頭

最上広域市町村圏事務組合
職員採用試験

▼募集 若干名
①初級行政／平成7年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方
②消防士A／平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方
③消防士B／平成8年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方
▼試験 10月20日（日）※第1次試験
▼締切 9月6日（金）
※受験案内・受験申込書は、消防本部、各消防支署で配布。受験申込書は最上広域市町村圏事務組合ホームページからダウンロード可。
☎22-12674

▼対象 どなたでもお気軽に（服装は自由で花笠またはうちわを持参）

※8月8日（木）19時から20時まで中央公民館で練習会を予定。
☎52-12902

☎52-12902

狩猟免許(初心者)講習会

▼日時 8月17日（土）
9時～16時30分
▼場所 わくわく新庄2階研修室
▼対象 新たに狩猟を希望する方
▼内容 狩猟関係法令、猟具の取り扱い、鳥獣判別、実技
▼費用 受講料5,000円
▼締切 8月12日（月）
☎023-1624-10382

パソコンボランティア養成講座

▼日時 8月24日（土）・25日（日）
9月7日（土）・8日（日）
4日間ともに10時～16時
▼場所 山形県身体障害者福祉会館
▼内容 障がい（特に視覚障がい）への理解、マウスを使わないキーボードによるパソコン操作の基礎など
▼費用 受講無料
▼締切 8月9日（金）
☎023-1686-13690

保育士再就職支援研修会

▼日時 8月30日（金）
12時30分～16時30分
▼場所 イオンモール大童 イオンホール
▼対象 保育士での就職を考えている方
▼内容 講演、事例報告、保育事業所との相談会、職場実習（別日程）など
▼費用 参加無料
☎023-1633-17739

自衛官候補生の募集

▼対象 18歳以上33歳未満の男女
▼試験 9月21日（土）
▼締切 9月6日（金）
☎22-15057

6月27日に開催されたグラウンド・ゴルフ交流会では、楽しく汗を流しました。次回は10月10日を予定しています。

新しい仲間をつくって
いきいきとしたシニアライフ！

きららクラブ金山に入会しませんか？

☎ 金山町社会福祉協議会
☎52-7093

15クラブ、会員数650名で組織される「きららクラブ金山」（金山町老人クラブ連合会）では、新規会員を大募集！60歳以上であればどなたでも入会できます。年間通して様々な活動があります。地域の仲間と楽しく活動しましょう！

●活動内容
グラウンド・ゴルフ大会、ワナゲ交流会、交通安全研修会、新年会など

その花…特定外来生物の「オオキンケイギク」かも！

【お問い合わせ】 役場環境整備課 環境下水道係 ☎52-2111（内線280）

黄色のコスモスに似たオオキンケイギクは、強い繁殖力で在来の野草の生育場所を奪うため、平成18年度に環境省で特定外来生物に指定されました。特定外来生物の栽培などは、原則として禁止され、違反すると個人の場合でも最大300万円の罰金、もしくは3年以下の懲役、法人の場合は最大で1億円の罰金が科せられます。

●繁茂を防ぐためには、種子を地面に落とさない、もしくは種子が付く前の駆除が大切です。

●基本的に生きたままの運搬も禁止。根から抜いた個体を天日にさらして枯らすか、袋に入れて腐らせるなどの処置をした後に駆除しましょう。



【花の特徴】 茎の先端に1つの花を付け、花びらの先端には不規則に4～5つのぎざぎざがある。コスモスと似ているが、開花時期が異なる（コスモスは秋）。

【葉の特徴】 細長いへら状。両面に荒い毛が生え、葉の周囲はなめらか。花が似ている植物の多くと形状等が異なるため、見分けが付きやすい。

学校支援ボランティアを
大募集！

【申し込み・お問い合わせ】
金山町教育委員会 ☎52-2902
（教学課 生涯学習・社会教育係）

町教育委員会では、小学校や中学校において児童・生徒の学習や様々な活動に対する「学校支援ボランティア」を募集しております。合言葉は「できる人が、できるときに、できることを、無理なく楽しく！」。

学校の求めに応じてのボランティアばかりでなく、自分の知識や技能を活かして児童生徒に教えたいという方も大歓迎です。

さがしている「学校支援ボランティア」

花・野菜・米づくり、きのこ栽培、読み聞かせ、昔語り、伝統芸能、囃子演奏、スポーツ、レクリエーション、動物・昆虫・草花・樹木の学習、伝統料理、食文化、外国料理、食育、パソコン、そろばん、昔の生活用具、伝統遊び、ふるさとの歴史・文化、手工芸、茶道、華道、書道、囲碁、将棋、校舎管理（除草等）、図書館管理、英会話、天体観測、キャンプ、登山、職業体験、戦争体験の話、海外生活体験の話、まち探検、小学校授業の補助、校外学習の引率、教材制作、PTA事務局補助、ホームページ作成更新補助、登下校の見守り、草木染、クラブ活動（文化部・体育部）、環境教育、建築・大工仕事、写真・絵画等の貸出展示、藍染、陶芸、リース作り、パッチワーク、家庭科学習（和裁・洋裁等）、街並み案内など



東京金山会通信 No.4

東京金山会 広報担当 (藤山善夫)
☎080-5525-0435
✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

総会後の第二部懇親会は町議会柴田清正議長の乾杯の音頭にてスタートしました。会場の色々な所で「まんずまんずのめ～！んだな～！うんめなや～！おめ～ものめ～！金山さいずけえった～?!」などなど…。金山の懐かしい方言を聞く事ができました。歌謡ショーは永山茂樹さんの新曲、金山炎華ばやしの熱唱で会場が一つに！カラオケショーは控え目な金山の出身者ですので遠慮がちでした。お酒が利いたのか後半は同級生みんなまで合唱、友人とデュエットなど大変盛り上がりました。もっと歌いたかったという方、ぜひ来年もお越しください！

皆様方のお力で第61回総会を盛り上げていただき、本当にありがとうございました。来年も皆様とお会い出来ることを役員一同楽しみにしていますので、ご参加のほどよろしくお祈りいたします。
※総会時の写真は金山町ホームページでもご覧いただけます。



「森の子ども図書コーナー」 No.164 交流サロンぽすと内



『ママがおばけになっちゃった!』
(のぶみ作/絵)

ママは、車にぶつかりました。ママは、息子のかんたろうのことが心配でたまりません。自分がいなくなっても生きていけるのか、一人でなんでもできるようにできるのか…。そこでママは、おばけになって、かんたろうのもとへやってきます。かんたろうは最初、ママの存在に気づきませんでした。真夜中に会うことができました。夜の散歩でママが愛する息子に伝えたかったことは…。子供だけでなく、大人も感動すること間違いなしの親子の絆と命の大切さを描いた物語です。

「図書室だより」 中央公民館内 9:00 ▶ 16:00



『尊厳ある介護』
(里村佳子/岩波書店)
具体的な寄り添い方とは、どういったものでしょうか? 「寄り添う」とは、認知症の人を変えようとするのではなく、介護者が近づき、そのありのままを受け入れることです。そうすると無視されていたその人の自尊心は高まり、尊厳が回復するのです。さらに、尊厳を認めてくれた介護者に認知症の人から近づいてくれます。



『マジカルグランマ』
(柚木麻子/朝日新聞出版)
女優になったが結婚後すぐに引退し、主婦となった正子。ところが、75歳を目前に再デビューを果たし、「日本のおばあちゃんの顔」となる。しかし、夫の突然の死によって仮面夫婦であること世間にバレ、一気に国民は正子に背を向ける。その後、正子はどうなっていくのか? 差別や偏見のことにも触れている作品。



※()内作者名

樹木希林120の遺言 (樹木希林) / 陰陽師 女蛇 / 巻 (夢枕獯) / 令和を生きていくときに考えてほしいこと (学研編) / お母さんは、大丈夫 認知症の母と私の20年 (楠草子) / 怒らない習慣力 (種市

今月は12冊!
勝寛) / 夏めし100 さっぱり&スパイシー (高橋雅子) / いいことづくめ 考えないお弁当 (前田量子) / ライフ (小野寺文宣) そのほか4冊

ぶんばい

金山杉俳句会報 第四三〇回

夜半の雷抜けて朝の君影草
般若会に黙礼ひとつ九輪草
星川 さえ子

馬鈴薯の薄紫や夕まぐれ
朝焼の夏嶺間近く迫りくる
岸 あき子

風騒ぎ雨粒走る青芒
夫と見る墨絵のままの薄月夜
高橋 洋子

短冊を師の句に替へて更衣
追憶の遠くて美しき雲の峰
鶴沼 よし子

芍薬や一夜の雨に色寂びて
夕暮のどくだみの花人恋し
阿部 サタエ

かねやま紅風会

夏雲や今を生き抜き礼参り
最上川舟歌とく四葩みち
荒屋 阿部 勝子

父の日や地酒味は喉のおく
裏の山はや蝸の根城かな
菅越 庄司 けみ子

仏壇へひと枝折りし濃紫陽花
清けくも笹葉の青や粽結ふ
七日町 青柳 キエ子

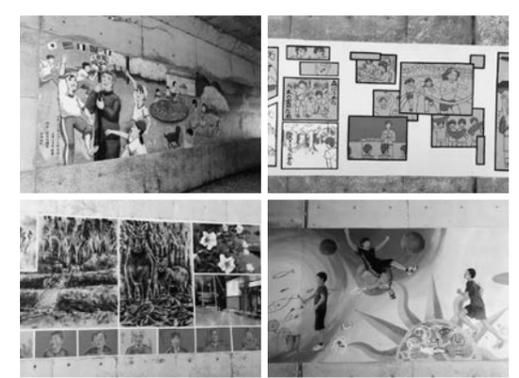
亡父偲ぶ栗の花粉に噎せながら
梅雨曇り対の鴉の自由席
羽場 坂本 徳太郎

古参道ぞいの慈し昔の花
屋敷跡なごり止める花あやめ
上 台 阿部 一步

糞残し燕飛び立つ納屋の中
朝な夕な涼を逃さず農作業
七日町 村松 奈風

道草便り Vol.16

山形大学の地域連携型サークル「Team道草」
道草だよりでは、彼らの町内での活動を紹介します
「金山町×大学生」で産まれる新たな可能性を模索します



㊤ (左から) 四季の連続がきれいな「優しい時間」と思い出の中田。「赤い屋根の学校」は漫画風に児童の想いを伝える ㊦ (左から) 「中田の情景～人々のくらし営み・自然への祈り～」は自然との共生を表現。新しい世代のつながりが分かる「中田の希望～子ども達に託す未来への願い～」

今回は上中田地区の4点の壁画を取材してきました。町民の方々から知らなかったなどの声があり、少しでもお伝えできればと思います!
これらの壁画は高速道路の下のトンネルの壁一面に山大生が描いたものです。それぞれのテーマがあり、廃校となる中田小の想いを乗せた作品や文化の伝えなどがあります。同じ山大生が描いているとは全く分からず初めて見たときには感動しました。そして、小学生や地域の方と協力して描かれているため、中田

地区の新たな思い出として残っていることがすごいところ。今年で壁画制作は終わるといってしまいましたが、その当分の子どもたちが帰ってきた時に想いを馳せる場所が上中田地区にはあります。下中田地区にも壁画があり、続けて見ることがおススメです。
自然の中にある大きな壁画のギャップがとも面白く、テーマや想いは誰が見ても共感できます。地域を大事にしたいと感じさせる壁画でした。ぜひ見に行ってみてください!

上中田地区「大学生が残す中田の姿」



出会い ふれあい リフレッシュ!!

ふれスポクラブ通信

Vol.36

金山健康ふれあいスポーツクラブ SINCE 2002



7月7日、第8回健康ふれあいスポーツ大会を開催し、各地区から91チーム995人も幅広い年代の皆さんにご参加いただきました。

競技は、今年から新たに採用したティールボールと長縄とび大回しのほか、スポーツ鬼ごっこ、ウォークラリー、ターゲット・バードゴルフ、グラウンド・ゴルフ、ノルディックウォーキングの7種目。小沼慶幸さん、三上重幸さん（ともに柳原）が、選手宣誓されたように、無理のない範囲でスポーツを楽しみ、地区を超えた交流を図っていました。区長・体育係の皆さんをはじめ、各競技団体の関係者、町スポーツ推進員、参加者、すべての皆さんに感謝します。ありがとうございました！入賞された皆さんは次の通りです（○内は順位、敬称略）。



- ティールボール
 - 「Aブロック」
 - ① 七日町B（最優秀選手…地主颯真）② 檜台B（優秀選手…大場穂）③ 七日町A（敢闘賞…伊藤遙都）・柳原（敢闘賞…柴田武志）
 - 「Bブロック」
 - ① 羽場（最優秀選手…柴田孝男）② 朴山（優秀選手…松田伊織）③ 内町（敢闘賞…久野大河）・三枝（敢闘賞…樋渡星）
- 長縄とび大回し
 - ① 下向 ② 十日町 ③ 三枝
- スポーツ鬼ごっこ
 - ① 安沢（最優秀選手…佐藤妃菜）② チームカムロ（優秀選手…三上琉）③ チーム亀馬
- ウォークラリー
 - ① 荒屋A ② 下野明C ③ 安沢A
- ターゲット・バードゴルフ
 - 「団体」
 - ① 十日町A ② 七日町A ③ 稲沢
 - 「個人」
 - ① 後藤勝（十日町）② 土田善弘（稲沢）③ 栗田勝治（七日町）④ 矢口慎一（下向）⑤ 矢口勝則（下向）⑥ 今井直俊（十日町）
- グラウンド・ゴルフ
 - 「団体」
 - ① 羽場A ② 十日町A ③ 飛森A
 - 「個人」
 - 「Aブロック男子」
 - ① 鹿野新一（板橋）② 西田和平（羽場）③ 阿部澄男（羽場）④ 世六信一（飛森）⑤ 栗田鉄男（外沢）⑥ 柴田八郎（七日町）
 - 「Aブロック女子」
 - ① 須藤サエ子（檜台）② 柿崎文子（十日町）③ 柴田美津子（十日町）④ 高橋とみ子（板橋）⑤ 星川きみ子（安沢）⑥ 高橋次子（七日町）
 - 「Bブロック男子」
 - ① 小野富雄（山崎）② 柴田栄（十日町）③ 栗田守夫（外沢）④ 阿部利広（山崎）⑤ 柴田義美（稲沢）⑥ 岸重夫（七日町）
 - 「Bブロック女子」
 - ① 佐藤ゆき子（羽場）② 佐藤福子（安沢）③ 須藤香織（檜台）④ 小向志津子（檜台）⑤ 鈴木弘子（十日町）⑥ 小沼千鶴子（下向）
 - ノルディック・ウォーキング
 - 「6kmの部」 全選手完歩
 - 「8kmの部」 全選手完歩





祝祭日には



を掲げましょう

いまこそ集落創生

第17回 杉沢地区



杉沢地区保全会のメンバー。今は水路を中心に整備を行っている。保全会活動を通して話し合いの場も増え、協力して作業することで絆も深まっていると話す

町中心部から北へ約10km、中田春木川の上流に位置する誇り高き山村「杉沢地区」。約10世帯、30名程が暮らす町の中でも比較的小さな地区ですが、その取り組みはエネルギーにあふれ、多くの人々を惹きつけます。

山村ならではの豊かな暮らしを集落ぐるみで提供し、体験交流を実践する「共生のむら・すぎさわ」。平成10年に組織され、グリーンツーリズムの普及に合わせ、一躍脚光を浴びました。楓の樹液「メープルサップ」の商品化や都市住民とともに買い取った空き家を活用する「山村金山スロー村」など、次々と取り組みを展開。山村に新たな風を巻き起こし、ピーク時には年間2000人あまりが地区を訪れました。

しかし、惜しまれつつ平成24年にむらは解散。杉沢にも高齢化や人口減少の波が押し寄せています。「昔から続いていた念佛講もやらなくなった。各家を順番に回していた宿も廃止。神社の掃除後に、お供えものをするのみだ」と千川原雄一区長は行事の現状を話します。続けて「それでも残したいものは田や畑。山村の原風景だ。家を出た子ども達がいつか帰ってきたときに、そのままの杉沢が残っているように荒廃から守っていかなくては」と力を込めます。

さらなる戸数の減少を懸念しながらも千川原区長は「住民同士協力し合い活動していく」と笑います。「本当の豊かさ」とは何か――。かねてからその答えを追究し、山村の暮らしと向き合ってきた杉沢。これからも「自然と人間」「山村と都市」「歴史と未来」の3つの共生をゆるやかに続けていきます。

金山町の人口は、5,460人 (6月末現在)

男性	2,657人 (-1)
女性	2,803人 (-2)
世帯数	1,762世帯

▼6月の異動

出生	3人
死亡	7人
転入	2人
転出	1人

編集 幸記

▼今年も3番員として出場した消防操法大会。2年目でしたが昨年より順位をひとつ上げ、入賞することができました。また先日、春の健康診断で引っかけた中性脂肪の再検査を受けたところ、思った以上に値が下がり、正常値に。どちらも1カ月の練習の賜物と思っています。

▼参議院議員選挙が7月21日に投票されました。町の投票率は76.49%。町議選が同時に行われた飯豊町に次ぐ県内2位と、高い投票率をキープしました。(中村)